



Rotary 

創 立 1993年12月1日
事務局 〒286-0106 成田市取香 500
ホテル日航成田
TEL 0476-32-9544
FAX 0476-32-5548
例会場 ホテル日航成田内
TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



2019～2020年度 国際ロータリーテーマ
ロータリーは世界をつなぐ

【 会長 マーク・ダニエル・マローニー 】

成田コスモポリタンRCターゲット
「みんなで輪をつなげよう」
〔会長：奥村 國雄〕

第 1252 回 例 会

令和元年8月28日（水）

《 会 員 増 強 夜 間 例 会 》



本日の例会は「会
員増強夜間例会」
です。黒木会員の
「ステラ」にて行
われました。

◇ 点 鐘 奥村 國雄 会長

◇ 会 長 挨拶 奥村 國雄 会長

皆さんこんばんは。8月第3例会「夜間例会」で本日は会員増強委員会の皆様にご設営いただきました。会員増強につきましてはこの後青木さんから卓話をいただけますので、もう一度確認事項という事で皆さん良くお話を聞いて戴ければと思います。簡単ですが会長挨拶とさせていただきます。



◇ 幹事報告 高木 正尊 幹事

≪9月4日の第1例会の後、理事会がございまして、宜しくお願い致します。また、第2例会につきましては移動例会となりますので、例会案内を御参照ください。≫



高木幹事と
司会の宮田会員

◇ 戸村 正宏 会員増強・出席委員長



会員増強委員会という事で、本年度は6名の新入会員を入れようと活動しておりますので、それに向けて会員拡大の重要性と退会防止について青木パストガバナーよりお話をいただきたいと思っております。

それではよろしくお願ひいたします。

◇ 青木 貞雄 パストガバナー卓話



1. 現在の8月の重点事項は会員増強・新クラブ結成です。お酒を横にした話は気が引けますが、戸村会員増強委員長の指示に基づく卓話をします。
2. ロータリーの全世界会員数（122万人。過去最大124万人＝2002年。1986年に100万人超え）、日本（1990年代までの2位から現在は3位）を含む国別会員数推移、当クラブが所属するRID2790会員数（現在2,798人／過去最大4,337人＝1997年）等は、配布資料の通りです。尚、
 - 1) 米国、日本、英国、フランス等の先進国では2000年代に入り会員が減少。他方、インド、韓国、ブラジル、台湾等で会員増加。
 - 2) 1917年創立のライオンズクラブ（LC。創設者は元ロータリアン）の会員数は約130万人。
 - 3) シカゴの弁護士ポール・ハリスは、1905年2月23日に石炭商シルベスター・シール、鉱山技師ガスターバス・ローア、洋服仕立屋ハイラム・ショーレーと4人でロータリー活動を開始。
 - 4) RIは、目指す「他者のためになる奉仕活動活性化」には会員増が必須として、2001年1業種1会員規定見直し（原則最大5会員）、2016年クラブの裁量権大幅緩和（例会開催回数、入会金徴集義務廃止等）、2019年MU対象期間制限緩和、業種別最大会員数撤廃等々、会員拡大、新会員入会条件緩和に資する取組実施。
 - 5) ロータリー活動の基本を職業倫理・職業奉仕と捉え、また、一種の哲学と見なす守旧型ロータリアンが多い日本では、斯かるRIの最近の変化を嘆いているが、会員減少により日本のRIにおける発言権低下。
 - 6) RIは、1995年に世界を34のZoneに分け、任期2年のRI理事を偶数・奇数のZoneから交

互に選出する規定を導入すると共に、8年に1度会員数によってZoneを見直すこととした。当初、日本の会員数はRI全会員の10分の1を超えていたため、日本は第1から第4Zone(但し、第4Zoneは香港・マカオ・台湾と日本の九州・四国で構成)を占めていた。その後の会員数減少を反映し、2009年第1~3Zoneに縮小、そして、本年、実質2.5Zone(第1Zoneは、パキスタン、バングラディッシュ、アフガニスタン、インドネシア等と合同で構成)に変更。この結果、第1Zoneからの日本選出理事は8年に1度となる。

3. RID2790の会員数

配布資料の通りだが、3.b)記載の通り、毎年250人強の新会員が誕生している反面、ほぼ同数が退会。退会理由は、3分の1が高齢者、3分の1が企業等の人事異動者、残りの大半が入会5年未満の新会員。若在籍会員の退会理由は、①会員間の親睦・友好推進活動が期待外れ、②会長以下幹部とソリが合わない、③例会出席に時間的余裕がない等。従って、会員増強には、会員間の友好を深め、新会員にとって魅力ある活発な活動をクラブが展開すると共に、ロータリー活動に対する新会員の理解・関心を高め、退会を極小化する必要がある。

4. 当クラブにおける会員増強

- a) 47名でスタートし、50名台前後で推移したが、創立15年目頃から野球部活動活発化もあり60名台に、創立20年目以降は70名前後に拡大。尚、当地区最大会員数は千葉RCの96人。他地区には会員数100名以上のクラブが多数ある。
- b) 近年の当クラブ退会者は、企業の人事異動が大半。歴史が浅く、健康理由の退会者が少ないと共に、入会5年未満退会者が少ない(最近10年間は3名)のが特徴。
- c) ゴルフ、野球等の趣味のグループを通じて仲間との結びつきが強い会員が多いことが退会防止に繋がっている面がある。これを邪道と言う人もいるが、私はこれもロータリー活動の仲間の輪を広げる重要な活動と考える。例えば、入会3年目で退会を考えていた少人数クラブの若手会員が、IM後の食事会の雑談でロータリーに野球部活動があることを知り、当クラブ野球部の一員となった結果、知己が広がると共にロータリー活動の知識・関心も深まり、その後、クラブ幹事・会長を経験して当該クラブのリーダーの1人となった。従って、私は地区でフェロウシップ委員会の強化を訴え、野球リーグ、地区大会ゴルフ大会に加え、二輪車の会、女子会創設等に貢献した。尚、斯かる趣味・特技を通じた会員間の親睦活動は他地区でも盛んなようで、ロータリーの友8月号には、全国のRCの趣味・特技等の集まりが紹介されている。
- d) 趣味で繋がる仲良しクラブだけではなく、ロータリアンには、その活動の基本である「職業倫理の遵守」、「奉仕活動実践」等が求められる。従って、研修を通じ、ロータリー活動の基本を理解し、活動に興味を持っていただくことも重要。このため、私は、ガバナー時代に、地区が実施していた研修セミナーをグループ単位開催に変え、参加者拡大を図った。尚、当クラブは、新会員研修に加え、入会歴が浅い若手会員にも委員会委員長等を経験させており、ロータリー活動の理解深化、責任感醸成、リーダーシップ習得等に効果をあげている。
- e) 会員増強は、単なる新会員勧誘だけではなく、退会防止、会員間友好関係強化、研修等を含めた総合的取組が必要なことから、最近は、「会員基盤向上」と称すると共に、会員増強委員長任期を3年間とするよう推奨している。

5. 女性会員

- a) 親睦と相互扶助、そして数年後に奉仕活動を定款に加えたロータリーは、長年女性禁制でし

た。しかし、RIの規定を無視して女性会員を誕生させたため RI を除名された米国のある RC の提訴が、最高裁判所で認められたこともあり、RI は 1989 年規定審議会で会員の性差別を廃止した。

- b) この結果、女性会員が急増し、現在、全世界では会員の 23% を占めている。当地区では、日本で 9 人目となる女性ガバナーが次年度初めて誕生する。RI は、人類の半分を占める女性、及び若手会員の入会促進を目指している。当地区女性会員は現在 202 人で全会員の 7.2%。当地区では 59 クラブに女性会員がいるが、残り 23 クラブの多くは女性会員入会に否定的。尚、女性会員数が最大は柏 RC の 10 名だが、女性会員比率が最大は佐倉中央 RC で 3 割。

6. RI は、会員増強と共に、クラブ増設を目指している。

- a) 最大時 85 クラブあった当地区だが、昨年度末で茂原東 RC が解散したため、今年度は 82 クラブでのスタート。以前は、会員増よりクラブ新設が重視されたため、会員数が 60 名程度になると、分割・新クラブ創設が検討されてきたが、最近では会員減少に悩むクラブが多く、新クラブ創設は下火。尚、昼間の例会出席が難しい会員対象等の衛星クラブ、顔を合わせず通信手段で会合を持つ E クラブ等が導入されたが、当地区には、現在、いずれもない。
- b) 12 歳から 18 歳、特に、高校生対象のインターアクトクラブ (IAC)、また 18 歳から 30 歳の大学生、若手会社員等を対象とするローターアクトクラブ (RAC) の現状は資料の 6 項に記載。RI は、将来のロータリアン育成の場として、RAC の強化、ローターアクター拡大等を目指し、スポンサークラブ傘下の RAC を今年度規定審議会で、ロータリー加盟とした。

7. 何故、会員増強・拡大が必要か

- a) 職業倫理を重視する職業人の集まりとして、かつ、他の人の役に立つ奉仕活動の実践を目的とするロータリーは、その考えを共有する人を増やすと共に、活発な奉仕活動展開には会員拡大が必須。
- b) 私は、ロータリー活動を通じてクラブ、地区、日本、世界に多くの知己を得、かつ友好関係を通じて多くのことを学ぶことが出来た。従って、ロータリー活動の最大の目的は仲間との交流を通じて自らの人間性を高めることであり、そのためには仲間の輪は大きければ多きいほど良いと考える。
- c) ロータリアンの中には、会員は「量より質」で、量を求めるから早期退会者が増えるとか、あるいは会員間で悪貨が良貨を駆逐すると考えるメンバーもいる。
- d) この結果、会員増強には、「量か質か」の論議が頻発しているが、私は、そんな議論より、仲間の輪を大きくすると共に、相互理解及び相互研鑽推進、並びにロータリー活動に対する研修を深めることが重要と考える。何故なら、
- 1) 多くの人は、自分の仕事に一生懸命取組、かつ、困っている人がいたら助けてあげたいというロータリアンに求められる資質を潜在的に備えているので、その人の名声、実績等に捉われることなく、資質があると見込んだ人を会員に勧誘し、例会等を通じた友好関係強化を図ると共に、研修を通じてロータリー活動に対する理解を深化させれば、立派なロータリアンを育成できる。
 - 2) 仲間は多ければ多いほど、私達は仲間から色々学び、成長することができると共に、クラブの活動、また、奉仕活動においても大きな成果を上げることができる。
- e) 日本では、著名な実業人米山 梅吉がロータリークラブ (東京 RC) を 1920 年に立ち上げ、

著名な実業人が会員となったため、ロータリーを社会的地位の高いエリートの集まりと見なす傾向がある。しかし、米国等では、1つの社交場と考え、Family レストランでジーパンにTシャツ姿で例会を行うクラブ、食事は必要な人だけが実費を支払って食べるクラブ、メンバーの都合を考慮し、例会を朝、夕方、夜等に開催するクラブ、また、職業奉仕よりも、地域社会での奉仕活動に徹するボランティア活動的クラブ等々がある。

f) 尚、当地区には、会員数が20名程度だが地域社会への奉仕活動に熱心に取り組んでいるクラブがあるが、会員は間違いなく毎年年輪を重ねるので、新会員勧誘にも目を向けないと、いつか衰退の道をたどる。

g) 当クラブは、会員が60名程度になった時、管理上の理由で打ち止めとの議論がクラブ内であった。確かに1つの考えだが、他クラブの運営状況を見ると、私は、会員が100人でも十分活発な活動を展開できると思う。

新会員が増えなければ、クラブは確実に年々高齢化するので、クラブの歴史が浅いとは言え、当クラブにおいても、常に、新会員の勧誘に努める必要があると思う。恒常的に会員増強に努めないと、会員減少は、ある日突然にやってくる。

また、新しい発想の観点から、女性会員の勧誘にも積極的対応が望まれる。

以上、私見を含め、勝手なことも申し上げたが、会員増強は、誰かに任せるのではなく、全会員が自らの問題として取り組む課題であることを肝に銘じて下さい。



◇ 乾杯
村島直前会長





◇ 締め
滝澤 政樹 会員

◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日付	会員数	免除	出席	欠席	M U	出席率	補正出席率
前々回修正	8月7日	71名	5名	42名	24名	2名		64.71%
本日例会	8月28日	71名	5名	47名	22名	1名	68.57%	

・成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香 500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022